

おおぐち —ふれあいネットワーク—

# 社協だより

1月

2012  
No. 77

社会福祉法人

大口町社会福祉協議会

〒480-0126

大口町伝右一丁目35番地

大口町健康文化センター2F

TEL (0587)94-0060 FAX 94-0059

IPhone 95-7202

E-mail:chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp

http://www.oguchi-shakyo.or.jp

## 新年の挨拶



社会福祉法人  
大口町社会福祉協議会  
会長 舟橋 宣成

明けましておめでとうございませう  
幸多き新春を迎えられたことと  
お慶び申し上げます

旧年中の本会に対するご厚情に感謝するとともに、実施する諸事業に関し深いご理解と温かいご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

皆様の記憶にも残っていることと思いますが、去年は国内で大きな災害が発生し、多くの方々の尊い生命が犠牲となり、未だ不安を抱きながら日々の生活を営んでみえる方もおみえになります。このように国民が不安を抱く社会情勢は、ここ近年国内外で生じており、経済的危機から格差が生み出され、生活困窮者の増加は更なる情勢不安に拍車をかけております。

本会は、その情勢に即した対策

として貸付原資の増資や日常生活に支障をきたす恐れがある世帯への相談・支援を行うための要綱の制定、さらに東日本大震災の被災地支援としてボランティアの活動拠点を現地に開設するとともに事業に賛同していただいた、団体・事業者や個人からの多額のご協力をいただき、ボランティアを派遣させていただきました。

ここに新しい年を迎えるにあたり、社会情勢の変化に対応すべく職員の資質の向上に努めるとともに、行政を始め福祉関係団体、地域組織との連携を密にし「安心・安全」を基にした「地域福祉推進」に役員一同が一丸となり努めていく所存でございます。

また、在宅介護サービス事業におきましても、町民の皆様から親しみ慕われるよう工夫と協力を重ねて質の良いサービスが利用者の皆様に提供できるよう努めて参ります。

結びにあたり、皆様の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

### 目次

|                 |      |
|-----------------|------|
| 新年の挨拶           | 1    |
| 社協会員加入の報告       | 2、3  |
| 赤い羽根共同募金実績報告    | 4    |
| 赤い羽根児童生徒作品コンクール | 5    |
| ボランティア情報局       | 6、7  |
| 大口子育て情報ぎゅっと     | 8    |
| 社協トピックス         | 9~11 |
| 社協伝言板           | 12   |
| 介護豆知識           | 13   |
| 貸付制度のご案内        | 14   |



平成23年度 大口町社会福祉協議会 会員加入実績

会費総額 **3,077,300**円

**社会福祉協議会会員にご加入ありがとうございました**

本年度も本会の会員募集を行いましたところ、次のようにご加入いただいております。皆さまからいただきました会費は、在宅福祉サービスやボランティア活動の推進、地域福祉の充実等に活用させていただき事業推進して参ります。

会員募集にご協力いただきました地区区長さんを始め各法人の皆さま、誠にありがとうございました。

また、未加入の世帯・法人等の方々についても、今後ご加入くださいますようお願い申し上げます。

**会員募集実績内訳** (11月15日現在)

**一般会員・賛助会員**

| 地区名            | 会費実績       |
|----------------|------------|
| 秋田             | 205,500円   |
| 豊田             | 251,500円   |
| 大屋敷            | 187,500円   |
| 外坪             | 103,000円   |
| 河北             | 188,500円   |
| 余野             | 422,500円   |
| 上小口            | 184,000円   |
| 中小口            | 215,000円   |
| 下小口            | 471,500円   |
| 垣田             | 88,000円    |
| さつきヶ丘          | 128,500円   |
| 町外一般・<br>賛助会員等 | 45,000円    |
| 合計             | 2,490,500円 |

**法人会員**

| 社数  | □数   | 会費実績     |
|-----|------|----------|
| 82社 | 192□ | 576,000円 |

**その他**

|         |
|---------|
| 10,800円 |
|---------|



# 法人会員紹介

(五十音順・敬称略)

福愛生福祉会 御桜乃里

アイテック(株)

愛知北農業協同組合 大口支店

(株)青山製作所

(医)医仁会 さくら総合病院

(株)いずみ

(株)伊大建設

福一期一会福祉会

(株)一宮福祉サポート

(有)伊藤電気

岩田工機(株)

(株)イナバ印刷社

(株)岩間織機製作所

(株)梅田鉄工所

(株)ACEシヨップいとう

(有)大森新聞店

大脇金属(株)

オークマ(株)

オークマ労働組合

(株)大美軒

金山金属工業(株)

川村熱錬工業(株)

兼房(株)

(株)木村屋

(株)協栄製作所

熊沢建設(株)

倉田精機(株)

光栄木材工業(株)

佐伯総合建設(株)

尾張支店

(株)斎木工業所

(株)佐藤カス

(株)三五郎園

(株)サカイ

(株)サンレック

(有)寿々木工作所

鈴与ワークス(株)

鈴与興業(株)

(株)スター精機

タイム技研社会貢献委員会

(有)宝製作所

田中産業(株)

中日コプロ(株)

中日保安設備(株)

(株)東海木材相互市場大口市場(倉庫)

(株)東海理化

東海理化労働組合

東久(株)

東伸(株)

(株)巴製作所

トヨタ紡織(株) 大口工場

(有)ナダカ製作所

日本紙工(株)

(株)日章

(株)日特製作所

(株)波多野工務店

(社)尾北医師会

(株)尾北福祉センター

福玉精穀倉庫(株)

福玉米粒麦(株)

福玉ロジスティックス(株)

不二自動車工業(株)

(有)藤原商店

(株)前田グリーンサービスエンジニア

(有)まさと電気

(有)松岡自動車

(有)まるさ運輸

丸周建設(株)

(有)宮地モーターズ

宮田機械店(株)

(株)村瀬組

(株)村金

(学)名鉄学園名鉄自動車専門学校

名北三菱自動車販売(株)

明治商工(株)

名光急送(株)

ヤマザキマザック(株)

やまだクリニック

松岡建設(株)

(株)山正石油

丸栄工業(株)

(株)ゆたか堂

ユニー(株)アピタ大口店

※ご協力ありがとうございました。

23年度赤い羽根共同募金キャッチフレーズ  
 ～じぶんの町を良くするしくみ～

平成23年度 赤い羽根共同募金実績報告

【運動期間：10月1日～12月31日】（歳末たすけあい募金含む）

募金総額 **3,091,238** 円

（平成23年11月30日現在）

大口町共同募金委員会

〒480-0126

大口町伝右一丁目35番地

大口町健康文化センター2階



《地域の部》

| 地区    | 募金額        |
|-------|------------|
| 秋田    | 221,760円   |
| 豊田    | 258,500円   |
| 大屋敷   | 190,850円   |
| 外坪    | 104,500円   |
| 河北    | 206,000円   |
| 余野    | 414,060円   |
| 上小口   | 195,000円   |
| 中小口   | 215,100円   |
| 下小口   | 544,500円   |
| 垣田    | 75,317円    |
| さつきヶ丘 | 124,300円   |
| 小計    | 2,549,887円 |

《法人・職域募金の部》

| 内訳 | 募金額      |
|----|----------|
| 法人 | 30,000円  |
| 職域 | 437,810円 |
| 小計 | 467,810円 |

《街頭募金の部》

| 内訳      | 募金額     |
|---------|---------|
| 町民体育祭   | 32,879円 |
| 町内3店舗   | 28,471円 |
| ふれあいまつり | 2,191円  |
| 小計      | 63,541円 |



《その他》

| 内訳      | 募金額     |
|---------|---------|
| 団体からの募金 | 10,000円 |



秋田区、豊田区、大屋敷区、外坪区、河北区、余野区、上小口区、中小口区、下小口区、垣田区、さつきヶ丘区、ヤマザキマザック㈱、名鉄自動車専門学校、リンナイ㈱、兼房㈱、オークマ㈱、東久㈱、㈱東海理化、名成電機㈱、不二自動車工業㈱、㈱青山製作所、愛知北農業協同組合大口支店、大口町役場、大口町商工会、大口郵便局、大口南郵便局、尾北医師会、尾北看護専門学校、憩いの四季（福）一期一会福祉会一期一会荘、（福）愛生福祉会 御桜乃里、アピタ大口店、ヨシツヤ大口店、バローショッピングセンター大口店、バローホームセンター大口店、喫茶ほほえみ、ハートフル大口、大口町コミュニティ・ワークセンター、大口町民生委員児童委員協議会、ボイスカウト大口第一団、更生保護女性会、町民の皆さま

（敬称略・順不同及び略式掲載）

赤い羽根共同募金にご協力いただきました皆さま

# 第63回 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール入賞者紹介

愛知県共同募金会が主催する、「第63回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール」に今年も町内小中学校から多数の応募をいただきました。書道453点、ポスター231点の中から左記の作品が入選されました。応募いただきました児童生徒のみならず、並びに町内小中学校関係者の方々に厚くお礼申しあげます。

## 《書道の部》

佳作 川瀬 実奈 (西小4年)  
 佳作 村田 百葉 (大中2年)  
 佳作 森田 千尋 (大中2年)

## 《ポスターの部》

佳作 稲波 琴音 (西小4年)  
 佳作 平松 優里 (北小6年)  
 佳作 井戸 康太 (大中3年)



森田 千尋  
(大中2年)



村田 百葉  
(大中2年)



川瀬 実奈  
(西小4年)



井戸 康太  
(大中3年)



平松 優里  
(北小6年)



稲波 琴音  
(西小4年)



アピタ大口店での掲示風景

## 善意だより

ご寄付ありがとうございました

社会福祉に役立てていただきたいと大口町社会福祉協議会にあたたかい寄付が寄せられました。

厚く御礼申し上げますとともにご報告いたします。 順不同

(8月4日〜12月1日お取扱い分)

ダンスサークル大口ふれ愛 様 38,000円

丹羽高等学校生徒会 様 24,472円

大口町老人クラブ連合会 様 15,000円

前田 定仁 様 5,000円

匿名希望 様 3件 9,000円

### 【指定寄付】

※東日本大震災復興支援事業

矢戸川をきれいにする会 様 20,000円

下小口盆おどり実行委員会 様 39,130円

丹羽ライオンズクラブ 様 500,000円

匿名希望 様 10,000円

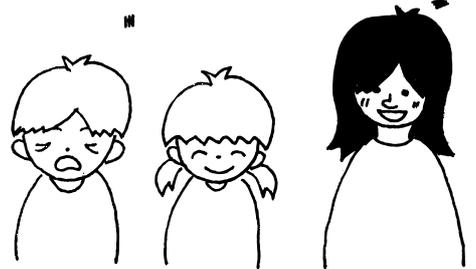
### 【寄贈】

沢田 弘子 様

折り鶴(ペーパーフラット) 66羽



11月5日（土）6日（日）にふれあいまつりがおこなわれ、5日の「福祉わくわくランド」では今年もたくさんのボランティアさんの活躍がみられました。ボランティアや、体験に参加した方たちにお話を聞きました。



ふくし体験コーナーでボランティアをしていた大口中学校2年生の女子生徒は「昨年やって楽しかったから、今年も参加しました。来る人とふれあえるのが楽しいです。」と。また、今年初参加の1年生の女子生徒は「兄が楽しいと言っていたので参加してみました。小さい子とたくさん接することができて楽しいです。」と、小さな子に視線を送りながら話してくれました。

高齢者疑似体験をした小学校2年生の男の子は「歩くのに足が重くて、周りも見づらくて普通に歩くのが大変だった。」小学校3年生の女の子は「手も足も思うように動かないし、目も見えにくい。もし何かあっても走って逃げられない気がする。おばあちゃんたちは大変なんだ。」と、疑似体験から、高齢者の方の気持ちを感じとっているようでした。



手話コーナーの絵カード取りでは、絵の説明をするのに言葉を使わずにジェスチャーでおこない、参加者がそれを当てる、というゲーム方式で、楽しみながら、言葉を使わない雰囲気を経験。参加した小学校6年生の女の子は「ごはんとかレーの違いがわからず、ちょっと難しいのもあったけど、楽しかったです。」「自分が話せなくなったとき、あんなに上手に人に伝えることができるのかなと思ったら、すごいなと思いました。」と、体験後の感想。

# 行ってきました！遠野まごころネット！ 災害ボランティア・愛知報告会

11月5日(土)ふれあいまつり2011の一角で、遠野まごころネット・愛知「ボランティア体験報告会」が開かれました。

遠野まごころネットを通じて被災地でのボランティア活動をされた方々の体験談を聞いてきました。



## ●遠野まごころネットの紹介

岩手県沿岸部の被災者の方々を支援するべく、遠野市民を中心として結成されたボランティア集団です。岩手県庁や各市町村、全国の企業やNPO.NGOと連携し、被災地の復興に向けた活動を行っています。3月末の設立以来、これまで遠野まごころネットで活動した人数は、のべ4万人を超え、大口町社協も延べ350名のボランティアを派遣し、遠野まごころネットの構成団体となっています。詳しくは公式サイトをご覧ください。

<http://tonomagokoro.net/>

## 体験談・女性 2週間滞在

仮設住宅へ移るお手伝いや、精神的・身体的にケアが必要な方々へのサポートを行った。ボランティア経験がなかったので、不安だったが、身近な人には言いにくいことも、逆にボランティアには話せることもある。話を聞くだけでも助けになるんだと思った。素人でもできることはたくさんあるので、ぜひ活動してください。



## 体験談・男性75歳（3か月間滞在）

居てもたってもいられず、大型のワゴン車を運転して現地入りしました。被災地では、車での移送ボランティアをしました。

元気を頂きました。それと、ボランティア仲間とふれあい、外国の人たちとも友達になることができました。高齢で身体が不自由でもできることはあると思いました。

## 編集後記

子どもの頃のお正月といえば、お年玉を楽しみにしていたものですが、今はお年玉をあげる立場、甥っ子姪っ子の成長と共に年々金額も高額になり結構な出費、子どもの方といえば貰う前から皮算用、お年玉って何歳頃までのものなんでしょうかねえ。父親のお小遣いより多いバイト代をもらっている大学生が、まだお年玉をあてにしているとは・・・





## 大口タイガース《野球》

**場 所** 主に大口北小学校  
**日 時** 毎週土・日曜日・祝日  
**対 象** 小学校1年生～6年生  
**参加費** 3,000円/1か月  
**活動内容**

健康な身体づくり、子ども間の交友を図る。マナー、モラルの向上や苦境、プレッシャーに耐える精神力づくり。野球に興味のある子、一緒に楽しく活動しましょう。

## 大口リバーズ《野球》

**場 所** 大口西小学校  
**日 時** 毎週土・日曜日 8:30～16:00  
**対 象** 小学校1年生～6年生  
**参加費** 5年生以下 1,500円/1か月  
6年生 2,000円/1か月  
**活動内容**

親子で楽しく野球をしています。時には厳しく、時にはのびのび、基本と礼儀が学べます。めざせ WBC!

## 大口フットボールクラブ《サッカー》

**場 所** 上小口グラウンド(他大口町施設)  
**日 時** 毎週土・日曜日  
**対 象** 小学校1年生～6年生  
**参加費** 2,200円/1か月  
**活動内容**

「負けたくない気持ち」=「闘争心」=「もっとうまくなりたい」→「練習したいという向上心」というような図式が出来る指導を心がけています。ただ位置づけはクラブチームではないため、「楽しむ」という要素を沢山取り入れた活動です。

随時団員募集中です!

スポーツ少年団は、1962年に創設され、現在、全国に約3万6千団体、約86万人の団員がいます。『スポーツを通じて青少年のからだところを育てる』ことを目的としています。大口町には5つの団体があり、活発に活動しています。

## 大口オールキングス《野球》

**場 所** 大口南小学校グラウンド  
**日 時** 毎週土曜日 13:00～17:00  
毎週日曜日 8:00～17:00  
祝日 8:00～12:00

**対 象** 小学1年生～6年生  
**参加費** 2,000円/1か月  
**活動内容**

白地に赤のユニフォームで、白球を追うこともたち。野球を通して、あいさつや礼儀など社会生活を学びます。レクリエーションもあり。楽しみながら野球をしましょう。

## 大口チェリース

### ～バレーボール・バトミントン～

**場 所** 大口北小学校(旧大口北部中学校)  
**日 時** 毎週水曜日 19:00～21:00  
毎週土曜日 13:00～17:00  
毎週日曜日 9:00～12:00

**対 象** 小学校2年生～6年生  
**参加費** 1,500円/1か月

他/バレーボール協会登録料

### 活動内容

大口町3校の小学校が集まり活動しています。学校、学年を問わず沢山のお友達が出来ますよ!

問い合わせ先

大口町スポーツ少年団事務局

☎95-3155(大口町生涯学習課)

# 社協トピックス

## ▼町内小中学校で

### 福祉実践教室開講

社会福祉協議会では、町内小中学校の児童・生徒のみなさんを対象に「福祉実践教室」を開催しています。

高齢者・障がい者への理解を深め、思いやりの大切さを学んでいただくため平成3年度大口西小学校をはじめに現在まで継続して実施しております。

今年度も「知的障がい」についての教室を障がいの子を持つ親たちで設立された「大口町NPO登録団体SHIPおおち」の協力により開催することができました。受講した生徒からは「知的障がい」について学べ、体験ができ、障がいに対する理解を深めることができた大変好評でした。

また、他の教室も当事者の方々の話を聞くことにより、「福祉」について考える機会となりました。

\*福祉実践教室は共同募金配分金で実施しております。



福祉教室での盲導犬教室

#### 大口南小学校 3、4、5、6年

- ・手話教室
- ・点字教室
- ・車いす教室
- ・盲導犬教室

#### 大口北小学校 3年

- ・手話教室
- ・車いす教室
- ・高齢者疑似体験教室
- ・盲導犬教室（2月予定）

#### 大口西小学校 6年

- ・手話教室
- ・点字教室
- ・車いす教室
- ・盲導犬教室
- ・高齢者疑似体験教室
- ・視覚障がい者 ガイドヘルプ教室

#### 大口中学校 全学年

- ・知的障がい教室

※ご協力いただいた講師のみなさま

ボランティアサークル、

福祉教室サポーターの方々

ありがとうございました。

## ▼敬老事業

9月16日に町内高齢者施設で敬老会が開催され大口町及び社会福祉協議会より、お祝いの言葉とお祝いが贈られ、受け取られたみなさんは、満面の笑顔でいっぱいでした。



敬老会で園児による肩たたき！！

## ▼第27回大口町障がい者

### スポーツ大会開催

9月17日(土)「障がい者スポーツ大会」が、今年も各団体のご協力により、盛大に開催されました。



大会でのひとコマ（パン食い競争）

当日は、当事者の方々をはじめ、来賓の方々、ボランティアスタッフ、民生児童委員の方々など大会関係者合せて約300名が集まり盛大に開催されました。

また、昨年度に引き続き、今年度も丹羽高等学校吹奏楽によるバンド演奏が開催されました。最後の参加者全員による総おどりは、毎年好評で、芸術、スポーツともに秋を満喫しました。

また、運営委員の皆さんが進行役を努め、地域の方々と一緒に盛りに上げることができる「障がい者スポーツ大会」に近づくといいと思います。

## ▼傾聴ボランティア

### 養成講座開講

コミュニケーション支援を必要としている方、人とのふれあいの輪を広げたい方等、傾聴の基本技術を習得してさまざまな場面で生かしてもらうことを目的に10月17日(月)と10月24日(月)の2回にわたって開講しました。2日目は、町内福祉施設に協力をしていただき施設実習も行いました。

閉講後、受講生によりボランティア団体「傾聴ボランティア・タンボ」が結成されました。今後の活動が楽しみです。



傾聴ボランティア養成講座の様子

## ▼東日本大震災復興支援

### ボランティアバス運行

今年2回目の東日本大震災復興支援ボランティア活動を9月25日(日)から28日(水)まで行いました。このボランティア活動には、20代から70代まで幅広い世代の方々、総勢27名の方が参加しました。今回も、前回と同様に、遠野まごころネット(岩手県遠野市)に協力をしていただきました。

9月25日の朝、バスで大町健康文化センターを出発し、12時間かけて遠野市の宿泊施設に到着しました。

ボランティア活動を次の日から行い、26日、27日の2日間、陸前高田市・釜石市で活動をしました。活動内容は、重機でガレキを撤去した後の小さなガレキ拾い、家屋の整理、側溝作り・泥だし等でした。また、被災地へ向かうバスの車内で、ボランティア活動先の震災直後から今に至るまでの状態を担当の方が話をしてくださり、悲惨な状況を知り、これからも継続的な支援が必要だと考えさせられました。

最後に、今回ボランティア活動に参加された方から、「震災の怖さを目の当たりにし、防災・減災に対する意識が高まり、これからも少しでも被災地の支援をしていきたい」という声を聞

くことができました。

このような活動ができたのも、寄付をいただいた企業及び町民の皆様のご協力の賜物だと感じております。あらためて感謝申し上げます。



ボランティア活動に参加者された方々



震災から6か月後の被災地の様子

## ▼障がい者能力活用支援事業

### 車いすシェフの料理教室

車いすシェフの料理教室 第2回を10月29日(土)に開催しました。今回のテーマは「楽しい休日のおもてなし料理」と題して事業を行いました。親子で参加された方や車いすで参加された方もお見えでした。受講者からは、「雰囲気もよく、講師の方も面白く、とても楽しかったです」、「家でも実践してみます」という声を聞くことができ、大変好評でした。最終回の12月10日(土)も楽しみです。



シェフ(右)から教わる参加者(左)



滋賀県彦根での全体写真



丹羽ライオンズクラブの  
東日本復興支援事業「東北物産展」



要約筆記体験コーナー



みんなで楽しく競技しました

## ▼在宅重度身体障がい者 日帰り旅行開催

10月31日(月)、近江・彦根へ参加者20名とともに健康文化センターを出版しました。

この事業は、町内在住の障害者手帳1・2級(内部疾患を除く)をお持ちの方々を対象にした旅行で、リフトバスを使用し障がい者の外出を支援する目的で行っております。今年度は、彦根城下にある夢京橋キャスロードを散策し秋の近江路を満喫しました。

## ▼ふれあいまつり2011 ふくしわくわくランド開催

11月5日(土)「ふれあいまつり2011」で毎年恒例の「ふくしわくわくランド」を開催しました。ボランティアサークルによる福祉スタンプラリーやゲームに加えて、今年度は、丹羽ライオンズクラブによる東日本大震災復興支援事業の東北地方の物産展、岩手県遠野まごころネットによるグッズ販売など、例年以上の盛りだくさんの企画で盛大に開催することができました。

また、スタンプラリーでは6つの福祉ブース(要約筆記スマイル大口・大口町手話サークルコスモス・高齢者疑似体験 うさぎとかめ、D・サポート丹羽、災害救援ボランティア)をまわった後の豪華三角ワシも大盛況でした。その他にも、おもちゃ図書館さくら、おもちゃ病院大口のコーナーも趣向を凝らした内容で例年以上に忙しくなりました。今年も大口中学校の皆さんがボランティアで参加され、午後からのあいにくの雨の中もしっかりお手伝いしていただきました。

## ▼丹羽郡社会福祉協議会主催 ふれあいまつりゴルフ大会

11月12日(土)丹羽郡社会福祉協議会(今年度は扶桑町社協が事務局)主催による「ふれあいまつりゴルフ大会」が扶桑町総合グラウンドで開催されました。当日、心配された降雨もなく、丹羽郡の老人クラブ、身障協会、子ども会、総勢224名の参加がありました。児童・高齢者・障がい者が混成となってチームを組み、お互いに励ましあい、楽しくプレーする中で、他年齢の方とふれあうことができました。

▼第23回

大口町福祉のつどい開催

11月19日(土)今年で23回目となる「大口町福祉のつどい」が、大口町健康文化センター4階・ほほえみホールで、開催されました。

当日は、森大口町長をはじめ、町議会議員 倉知敏美様、町議会文教福祉常任委員の皆様、福祉関係者のご出席のもと、町金婚表彰・町長感謝・社協会長表彰及び感謝の授与と引き続き、厚生労働大臣及び愛知県社会福祉大会の受賞者伝達が行われました。

式典終了後は、映画「パートナーズ」を上映。今を懸命に生きる盲導犬のまつすべな愛の物語を、参会の皆様にご鑑賞いただきました。



福祉のつどい (式典のひとつコマ)

受賞されたみなさま

【町金婚表彰状】

16組のご夫妻が受賞

【町長感謝状】(3団体・2名)

ユニール株式会社  
小さな善意と大きな愛の輪

丸周建設株式会社 様  
山幸建設株式会社 様  
丹羽保 様  
倉地恵子 様  
野田康一 様  
横江俊和 様  
鈴木しず子 様  
江口典子 様  
水野敏明 様  
山田三千雄 様

【町社会福祉協議会会長表彰状】

安藤久子 様  
安藤光明 様  
佐藤かなめ 様  
仙石和瑛 様

【町社会福祉協議会会長感謝状】

近藤清子 様  
大森守弘 様  
岡田充弘 様  
池田良子 様  
舟橋宣成 様  
今枝良幸 様  
水野清胤 様  
小塚民枝 様  
手塚孝之 様

【県社会福祉協議会会長感謝状伝達】

近藤清子 様  
大森守弘 様  
岡田充弘 様  
池田良子 様  
舟橋宣成 様  
今枝良幸 様  
水野清胤 様  
小塚民枝 様  
手塚孝之 様

福祉団体コーナー

【母子寡婦福祉会】

★秋の日帰り旅行開催

10月18日(火) 会員相互の親睦と交流を目的に伊勢神宮おかげ横丁に日帰り旅行へ行ってきました。

当日は30名の参加があり、おかげ横丁では楽しく散策、昼食は豪華料理に舌鼓を打ちながら会員それぞれが交流を深めることができました。

社協伝言板

★西尾張ブロック

ボランティアアフエスティバル

テーマ「交流からはじまるつながり」  
～出合いの場を広げよう～

■日時 平成24年3月4日(日)

■場所 愛西市佐織公民館  
(愛西市諏訪町郷西456-1)

午前10時00分から  
午後3時30分

■参加費 無料

\*参加希望の方は社会福祉協議会までお申込みください

ひとり親家庭お祝金贈呈事業

社会福祉協議会では、町内在住のひとり親家庭の方で大口町児童扶養手当を受給され、今春保育園、幼稚園、小学校、中学校等卒業予定のお子さんがおみえになる世帯に対し卒業と新たな門出を祝してお祝金を贈呈いたします。

■対象者

大口町児童扶養手当を受給され今春保育園、幼稚園、小学校、中学校等卒業予定のお子さんがおみえになる世帯

■内容

対象となるお子さん一名につきお祝金を贈呈します。  
保育園、幼稚園、小学校3千円、中学校5千円

■手続き

社会福祉協議会窓口において申請を受付します(代理可)

■期間

平成24年2月13日(月) から3月16日(金)

■時間

(土、日、祝日は除く)  
午前8時30分から  
午後5時15分

■ご持参いただくもの

(時間等都合がつかない場合相談可)  
\*印鑑・母子家庭等医療費受給者証  
又は子ども医療費受給者証  
ただし代理申請の場合は代理の方  
が本人確認できるもの(保険証等)

■問合せ先

社会福祉協議会  
電話 94-0060



## 『高齢難聴者の聞こえと分かりやすい話し方』 その2

聞こえの自己評価表で採点してみましょう。（目安にして下さい）

### 聞こえの自己評価表

| 次の①～⑩の事柄が、自分に当てはまるかどうか答えてください。<br>「そうだ」「そうかもしれない」「そんなことはない」の欄のどれかに○をつけてください。 | そうだ          | そうかもしれない | そんなことはない |
|--|--------------|----------|----------|
| ① 二人以上の方が同時に話し始めるとよく聞き取れなくなる   |              |          |          |
| ② 自動車の中での話が、何を言っているのかよく聞き取れない  |              |          |          |
| ③ このごろ、周囲の人がモグモグとはっきりした声で話をしていないように感ずる                                       |              |          |          |
| ④ 家族や知人などが、補聴器をつけてみたらと考えているようだ   |              |          |          |
| ⑤ 騒音の多い職場やうるさい大きな音のする環境にいる（いたことがある）  |              |          |          |
| ⑥ 相手にもう一度繰り返してほしいと頼んだり、そうでなければ推測して判断する                                       |              |          |          |
| ⑦ 話し相手の顔を見ているほうが話がよく分かると感ずる  |              |          |          |
| ⑧ テレビ・ドラマの中のセリフがよく聞き取れない   |              |          |          |
| ⑨ 携帯電話の呼び出し音に気が付かないことがある   |              |          |          |
| ⑩ 集会、会議、授業などの場での話の内容が分からなくて困る  |              |          |          |
| 1・15点以下なら問題なし  | ①～⑩までの○の数    |          |          |
| 2・30点前後なら耳鼻科で聴力検査の相談をしてみましょう   | 上の数字にかけてください | ×5       | ×3       |
| 3・40点以上なら耳鼻科で補聴器の相談をしてみましょう  | 計            |          |          |
| 最後に高齢者に分かりやすい話し方   | 総点           |          |          |

（補聴器をつけても完璧に聞こえが回復するわけではありませんので、話し方も大切になってきます。）

### 高齢難聴者に分かりやすい話し方

- 細かく区切りすぎず、句読点を目安に間を置いて
- 早口にならず、ゆっくりと自然な抑揚をつけて
- 語尾を曖昧にせず、文末まではっきりと
- 自分の顔を逆光にせず、相手の顔を見て
- 複数の人が同時に話さず、一人ずつ
- 雑音や反響の少ない場所で



引用 月刊DAY vol.134 P53～P54

# 社会福祉協議会生活福祉資金貸付制度のご案内

## ～安定した生活を図るために～

生活福祉資金は、他の資金の借り入れが困難な所得の低い世帯や、障がい者・高齢の方がいらっしゃる世帯にご利用いただく貸付制度です。



### ■ 総合支援資金 ■

失業者等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援（就労支援、家計指導等）と生活費及び一時的な資金を必要とし、貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯への生活資金

#### (1) 生活支援費

生活再建までの間に必要な生活費用

#### (2) 住宅入居費

敷金・礼金等賃貸契約を結ぶために必要な費用

#### (3) 一時生活再建費

生活を再建するために一時的に日常生活費を賄うことが困難である費用

### ■ 教育支援資金 ■

#### (1) 教育支援費

学校教育法に規定する高校、大学又は高等専門学校に就学するために必要な経費

#### (2) 就学支度費

教育支援費の貸付対象となる学校への入学に必要な経費

### ■ 不動産担保型生活資金 ■

一定の居住用不動産を有し、低所得で65歳以上の高齢者世帯の方への不動産を担保とした生活資金

### ■ 福祉資金 ■

#### (1) 福祉費

- ① 生業を営むために必要な経費
- ② 技能修得に必要な経費及びその期間中の生計を維持するために必要な経費
- ③ 住宅の増改築、補修等及び公営住宅の譲り受けに必要な経費
- ④ 福祉用具等の購入に必要な経費
- ⑤ 障害者自動車の購入に必要な経費
- ⑥ 中国残留邦人等にかかる国民年金保険料の追納に必要な経費
- ⑦ 負傷又は疾病の療養に必要な経費及びその療養期間中の生計を維持するために必要な経費
- ⑧ 介護サービス、障害者サービス等を受けるために必要な経費及びその期間中の生計を維持するために必要な経費
- ⑨ 災害を受けたことにより臨時に必要とする経費
- ⑩ 冠婚葬祭に必要な経費
- ⑪ 住居の移転等、給排水設備等の設置に必要な経費
- ⑫ 就職、技能修得等の支度に必要な経費
- ⑬ その他日常生活上一時的に必要な経費

#### (2) 緊急小口資金

緊急かつ一時的に、生計の維持が困難となった場合に必要な経費

\*お問い合わせは、94-0060（電話）94-0059（FAX）までお願いします。